

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	92.9	92.9
中学校	82.5	82.5
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

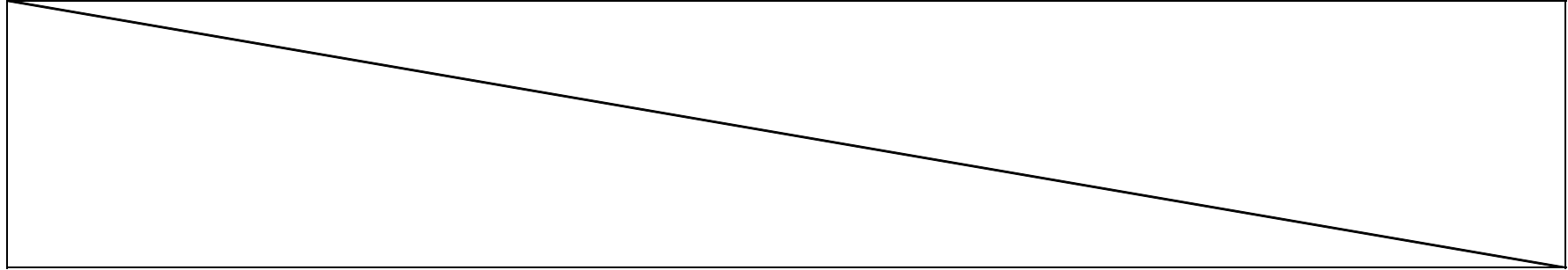
海拔5メートル以下の地域にある日知屋小学校・財光寺南小学校について、津波が発生した際の緊急避難階段を設置し、児童生徒の安全と緊急避難場所の確保を行った。
--

防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】



教育環境の質的な向上を図る整備

【 達成 状 況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

美々津小学校・財光寺中学校へ太陽光パネルと蓄電池を設置し、自然災害時の避難所としての機能向上を図るとともに、自然エネルギーに対する教育環境の充実を図った。
また、関連工事として照明器具を高効率照明へ更新を実施し、約2割程度の消費電力削減と二酸化炭素排出量の抑制ができた。
その他の学校施設についても、老朽化による補修箇所が多くなっており大規模改修を行う時期に来ているため、施設の状況を把握し計画的に整備を進めていく。

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達成 状 況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

日向市中央共同調理場が老朽化していたことから、日向市中央共同調理場と東郷共同調理場を統合し、ドライシステムを採用した共同調理場を整備することで、安定した学校給食の提供と食育環境の充実を実現できた。

2 事後評価の時期及び方法について

本計画終了後、本市教育委員会事務局にて施設整備計画の事後評価を行い、日向市教育委員会定例会(構成員:教育関係部署及び市民から選任された教育委員)において報告し、次期施設整備計画の検討を行った。
また、その結果を市のホームページにて公表した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計上していた事業についてはおおむね計画どおり実施できた。
これからは、耐震化率100%達成を最重要課題として施設整備を行う。また、老朽化した施設の大規模改造等により施設の長寿命化を図りながらより安全安心な教育環境の充実に重点を置いて実施していく。

